

Dive into Internationalism

DIVE

～ Saturday Program for Returnee Students ～

帰国児童の英語力伸長プログラム

DIVEで身につく6つのスキル(6C)

Communication (対話・意思疎通)

Creativity (創造力・独創力)

Collaboration (協力・複合)

Composition (構成・Writing文章作成)

Cultural Understanding (異文化理解)

Critical Thinking (論理的・客観的・合理的思考)



対象:小学1年生～6年生

FULL IMMERSION

英語思考能力、英語表現力、問題発見・解決能力、行動・実行力

2022年度新規入講児童説明会

第1回 2021年11月27日(土) 13:30～

第2回 2022年 1月15日(土) 13:30～

於: 同志社国際中学校・高等学校

Doshisha International Junior / Senior High School

注) 新型コロナウイルス感染症の影響により開催形式および日程等を変更することがございますので、ご了承ください。



Doshisha International Junior / Senior High School **DEEP Division** 60-1 Miyakodani Tataru Kyotanabe-City Kyoto 610-0321
Phone : 0774-65-8911 (学校代表) 0774-65-8924 (DEEP事務局直通) e-mail = d_jimu@intl.doshisha.ac.jp

<https://www.dive-dihs.com>

※ なお、年度途中帰国児童の入講枠も設けております。詳しくは、DEEP事務局までお問い合わせください。



Check it out!

DIVE

Doshisha International Vantage Education

小学1年生
～6年生
対象

ご挨拶

近年、帰国児童が増加する中、子供たちが海外で取得した語学力を維持し、更に伸長する教育の重要性が益々求められています。関西での帰国生徒教育のパイオニアである同志社国際中学校・高等学校が、その蓄積した実績と教育研究の成果をもとに、社会の要請に応えるべく、帰国児童の語学力をさらに伸ばす教育を実施しています。同志社国際中学校・高等学校の教育理念と教育システムを最大限に活用し、帰国児童が持つ英語力をより確かなものに育てます。

同志社国際中学校 高等学校 プロフィール

同志社国際中学校・高等学校は、同志社の持つ精神と伝統を受け継ぎつつ、国際化社会の要求に応える形で1980年に文部省の助成を受けて「帰国生徒受け入れ専門校」として設立されました。

以後、海外から関西に帰国する児童・生徒の約半数を受け入れるなど、帰国生徒教育の関西の雄としてより質の高い教育活動に取り組んできました。京都では唯一の「帰国子女の受け入れを主たる目的として設置された高等学校(A1群指定)」として、中学・高校とも全校生徒の2/3を帰国生徒が占め、帰国生徒と国内一般生徒は同じ教室で学び、お互いの文化を理解・認識し、刺激し合いながら、グローバルな感覚を身につけています。

募集概要

- 募集定員：約100名 (PreDIVEクラスを含む6クラス)
- 対象：小学校1年生～6年生 ※2022年度より小1・2年生への対象拡大
- 入講資格：次の①あるいは②のいずれかの条件を満たすもので、高い学習意欲を有するもの (選考テストを実施します)
- ① 1年以上の海外在住経験を持つもの
- ② 英語による授業に支障のない英語力を有するもの
※ 受験資格は募集年度の前期・後期 各1回のみ (年間計2回まで)
- 選考内容：筆記テスト (語彙・エッセイ)・英語面接・保護者面談
- 選考費用：¥6,000-

5つのカリキュラム特徴

コミュニケーション能力を高めるプログラム

1. Christianity & Internationalism

同志社のキリスト教と国際主義に基づく教育

2. Thinking & Presentation

英語で考える力、そして英語で表現する力 (プレゼンテーション能力)

3. Reading & Writing

英語読解力、そして英語文章構成能力 (レポート能力)

4. Creative Projects

メディアツールを使った幅広い分野での体験型学習

5. Individualism

児童の興味や個性を引き出す選択型授業

クラス構成

- 6クラス (1クラス 約16名～20名 平均18名)
- 英語能力別クラス編成 (S1, S2, S3, J1, J2, J3 (PreDIVE))



論理的英語思考
プレゼンテーション能力
英作文能力

ICT活用
ロボット・プログラミング学習



硬式テニス

異文化理解イベント

様々な特色ある体験型アクティビティを通して、『英語で考える (英語思考) & 英語を使う (応用力)』体験型学習を実施しています

開講日および時間割

●開講日：土曜日 (10:30～16:00) 年30回 年2期制【前期15回・後期15回】

●時間割 (例)：

DIVE	礼拝	授業							終礼
Time	10:30 -10:50	10:55 -11:40	11:45 -12:35	12:35 -13:20	13:25 -14:10	14:15 -15:00	15:05 -15:50	15:50 -16:00	
Pre DIVE	Worship	LA	CC	Lunch	M&T	SS/S	ST ※	SHR	
Junior Group	Worship	Elective	LA	Lunch	SS/S	M&T	CC	SHR	
Senior Group	Worship	LA	Elective	Lunch	M&T	SS/S	CC	SHR	

朝の英語礼拝から始まり、授業は「Language Arts (LA)」「Creative Communication (CC)」「Mind & Technology (M&T)」「Social Studies/Science (SS/S)」の4つのレギュラー科目と硬式テニスなどのElective (選択科目(LA))で構成され、すべての授業は英語で行われます。(※ PreDIVEはElectiveの代わりにStudy Time (ST) 授業となります) Lunch Timeは、コミュニケーション・カフェにてセットメニューを用意しています。

費用

- 受講料 = ¥330,000- (前期+後期) / ¥165,000- (後期のみ)
- その他の費用 (実費徴収) = 教材費 (教科書等)、昼食代、スクールバス費用 (希望者のみ) (※近鉄京都線「新田辺駅」、JR学研都市線「京田辺駅」より運行)

授業特徴

ネイティブ講師とバイリンガルティーチング・アドバイザー (TA) やバイリンガルティーチングヘルパー (TH)・クラスルームサポーター (CS) による英語授業を「21世紀型教育」の教育拠点となる総合語学情報施設「Communication Center (コミュニケーション・センター)」で行います。

COMMUNICATION COMPLEX



Communication Center



Communication Hall



Communication Plaza



Communication Cafe

お問い合わせ先

同志社国際中学校・高等学校 DEEP (ディーブ) 事務局

〒610-0321 京田辺市多々羅都谷60-1

Phone: 0774-65-8911 (国内から)

+81-774-65-8911 (海外から)

e-mail = d_jimu@intl.doshisha.ac.jp

<https://dive-dihs.com>

DIVEプログラムは、同志社国際中学校・高等学校がジャパンリード株式会社 ULTRAKIDS教育事業部の業務協力を得て運営しています。



ACCESS MAP

●近鉄「興戸」駅下車、徒歩約15分
●JR「同志社前」駅下車、徒歩約10分

※ DIVEでは、小学生の徒歩通学は禁止しています。送迎バス利用、もしくは保護者様の車でのご送迎をお願いします。